

中小企業支援施策 WG

トレンドマイクロ株式会社
 中小企業支援施策 WG リーダー 岩本 真人

■ 発足の経緯

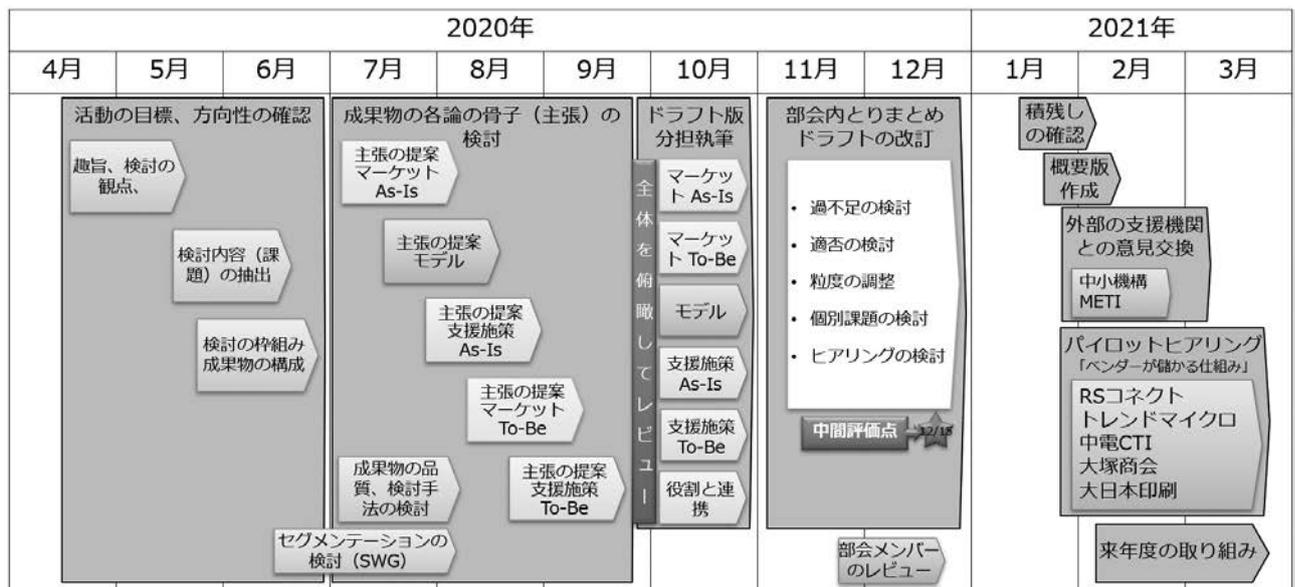
中小企業支援施策WGは、昨年4月に社会活動部会の下、中小企業対策支援施策検討会としてスタートしましたが、今年度からは名称も変えWGになりました。

本WGは、当初、以下のような疑問に答えることを目指して検討を開始しました。

- 中小企業層でのセキュリティ対策が進まない（バラツキが出る）原因は何か？
- それを打破する支援施策にはどのようなものがあるのか？（国や自治体の機関、商工団体、士業などの支援者、ITベンダーなどによる支援施策）
- それらの支援施策は有効か？ 効率良く成果に繋がっているのか？
- 中小企業による情報セキュリティ対策の導入を支援する施策はどうあるべきか？
- では、我々セキュリティベンダーが出来ることは何か？他の支援機関/支援者と何をどの様に協働できるのか？

■ 2020年度の活動

昨春の活動開始から、ほぼ月2回の定例オンラインミーティングや、タスクベースのアドホックミーティングを実施し、下図のようなスケジュールで上述の疑問への答えを探す検討を進めてきました。



昨年末には、検討内容を取り纏めた文書を作成しました。以下はその内容(目次)です。

- はじめに
- 中小企業の情報セキュリティの現状と課題
 - 中小企業の業務、IT利活用の現状
 - 中小企業を取り巻く情報セキュリティの環境とその変化
 - 中小企業の情報セキュリティ対策の現状と課題

3. 中小企業の情報セキュリティのあるべき姿
 - 3.1 情報セキュリティ対策の目的
 - 3.2 情報セキュリティのコストについて
 - 3.3 経営者の取り組む姿勢について
 - 3.4 求められる対策レベルについて
 - 3.5 企業の特性に応じた対策基準について
 - 3.6 対策状況の証明（説明）について
 - 3.7 IT利活用と情報セキュリティ対策
 - 3.8 適したセキュリティ対策ソリューションについて
4. 対策導入モデル
 - 4.1 対策導入モデルとは
 - 4.2 対策実施までのパス
 - 4.3 対策導入の動機
- 4.4 プロセスの阻害要因
- 4.5 望ましい対策導入モデル
5. 支援施策と施策展開の現状と課題
 - 5.1 現状のセキュリティ対策に対する支援策
 - 5.2 支援施策と支援展開の課題
6. 支援施策のあるべき姿
 - 6.1 中小企業に適した支援施策
 - 6.2 求められる具体的な支援施策
7. 支援機関/支援者の役割と連携
 - 7.1 支援機関/支援者の協働
 - 7.2 IT導入支援施策へのセキュリティ導入のバンドル
 - 7.3 支援機関/支援者に対する支援施策の整備

今年に入ってからはこの成果物を基にして経済産業省などの外部の支援機関/支援者との意見交換や、ベンダー数社から支援施策に対する要望などのヒアリングを行っています。

■ 今後の予定

今年度の活動開始に当たって、WGの活動の目的を以下としました。

- 中小企業の情報セキュリティ対策導入を促進する官民による支援施策の検討とその実践
 - 中小企業の情報セキュリティ市場の拡大を捉えた、JNSA会員のソリューション展開への寄与
- 支援施策の検討と発信は昨年からの継続ですが、今年度はそれに加えて多くの関係する支援機関/支援者との協働による施策の実践を目指したいと考えています。具体的には、中小企業に対する支援機関に情報セキュリティ対策に関するコンテンツや人材支援の提供や、対策ガイドラインなどの支援施策の普及や活用に向けた取り組みなどを想定しており、WGメンバーの意向を踏まえ、順次、プロジェクト化していく予定です。そして、このような活動の成果として、中小企業の情報セキュリティ対策レベルが向上すると共に、中小企業向けの情報セキュリティ対策ソリューションという市場が拡大し、JNSAの会員の皆さんのビジネスにも良い影響をもたらすことを目指しています。

■ WG活動紹介資料

昨年度の活動内容を中心にWG紹介資料を公開しています。ご興味のある方は、下記のWG紹介ページにある「>>中小企業支援施策WGの活動紹介」のリンク先を参照して下さい。

<https://www.jnsa.org/active/2021/act.html#smenp>

■ メンバー募集

中小企業支援施策WGでは、随時、メンバーを募集しています。

以下のような会員の方にお薦めです。

- 中小企業向けのビジネスの拡大や自社製品のアピールをしたい、または、今後、この分野でのビジネス展開を考えている。
- 同じねらいを持つ他のメンバーや、外部の支援機関/支援者との情報交換、意見交換をしたい。

尚、本WGは（不幸なことに？）発足以来全ての活動がZoomやSlack、OneDriveなどを用いたオンライン開催で、その反面、テレワークが主体の方や地方に拠点を持つ方にも参加しやすいと思います。また、中小企業向けのビジネスの経験や情報セキュリティに対する知見が浅い方でも、個々の活動に参加できる方は歓迎いたします。